

“焼き鳥”完売しました ～帷子公民館まつり5月15日(日)～



朝方少し雨が降りましたが、開会式の始まる頃には明るくなり、その後は好天に恵まれ、“第28回帷子公民館まつり”が開催されました。元気に動き回る子どもたちや、ボランティア活動に取り組む広陵中・西可児中の生徒の姿は、帷子地区の明るい未来につながることでしょう。

鳩吹台自治会からは、好評の“焼き鳥”をしました。五千本を超える串を例年より早い昼過ぎには完売し、今年も盛況のうちに無事終了することができました。

“花いっぱい運動” ～5月8日(日)～



市内の各地域で「花いっぱい運動」が行われました。好天に恵まれ、鳩吹台自治会でも、午前8時から各担当区域で草刈りなどの清掃活動をしました。また市道38号線沿いにある「鳩吹台ふれあい花壇」にも、たくさんの花を植えることができました。(市内全体では、44,190株の花が植えられました)

編集者のひとりごと

古代のロマン ～2000年の時を越えて～

南消防署西可児分署(東帷子)近くの薬王寺には、ハスの池があります。このハスは、1951年千葉県の下6mの地層から見つかった実を、大賀一郎博士が発芽に成功したもので、大賀ハスといわれます。年代測定の結果、この実は今から2000年以上前の弥生時代のものであることが判明しました。その後、大賀ハスは全国に根分けされました。7月頃にはピンク色の花を咲かせます。今から楽しみです。

(安田広報副委員長)